

ディケンズ生誕二百年記念祭について

今年はいギリス19世紀の文豪で、世界文学の巨匠である
チャールズ・ディケンズ (Charles Dickens, 1812-1870)
の生誕200年です。この記念すべき年に、1985年12
月、小池滋による落語調訳「クリスマス・キャロル」
(新書館)で始まったディケンズ朗読台本の完訳と完読
が完了します。朗読台本の訳は南文社が出版し、朗読
台本の完読は佐藤昇が達成します。この世界で最初の
企画を推進するため、実行委員会を組織し、佐藤昇の
グローブ文芸朗読会と、ディケンズ・フェローシップ日本支部
が後援します。どうも日本で初めてこのディケンズ朗読
会を楽しく御鑑賞ください。

2012年2月7日 企画・監修者 荒井良雄

ディケンズ生誕二百年祭実行委員会

- 顧問 小池 滋 (ディケンズ・フェローシップ日本支部名誉支部長)
西條隆雄 (元日本支部長)
青木 健 (元副支部長)
梅宮創造 (春期大会開催校・早稲田大学代表)
- 企画監修 荒井良雄 (日英朗読家)
- 後援 ディケンズ・フェローシップ日本支部
京都大学佐々木研究室 (支部長・佐々木 徹)



予約・連絡先

グローブ文芸朗読会 090-8745-0417
ドラマなかま地球座 tel&fax 042-256-0181
ディケンズ生誕百年祭広報担当 03-3316-3766
mail/bakuga@d7.dion.ne.jp